

NFG-H400SM

鑄鉄金型肉盛用(絞り型・ビード肉盛用)

NFG-H400SMは、鑄鉄金型に直盛肉盛することを可能にしたメタル系フラックス入りワイヤです。溶着金属は1層目では希釈により鑄鉄母材のC(炭素)が吸収され靱性のあるオーステナイト組織となりますが、2～3層目からはマルテンサイト+オーステナイト組織となりますので、すぐれた耐摩耗性を示します。そのためダイフェース面の摩耗の激しい箇所、ビード肉盛などの耐圧の大きい箇所への肉盛に適しています。

用途 各種鑄鉄製金型のダイフェース面やビード部などへの肉盛。

作業要領

- ①シールドガスは、Ar+20%CO₂ ガスが適切です。
- ②溶接電源は、パルスMIG溶接電源を使用して下さい。
- ③特に予熱を必要としませんが、50～150℃の予熱・パス間温度で溶接すると割れ防止に有効です。ただし、予熱・パス間温度を高くしすぎると母材への溶け込みが大きくなりますのでご注意ください。
- ④母材の希釈を少なくするために溶接電流はできるかぎり低い値を使用してください。(特に1層目にご注意下さい。)
- ⑤ソリッドワイヤと比較してワイヤの断面変形が起こりやすく送給不良をおこすため溶接送給装置の送給ローラーの加圧は、低くしてご使用下さい。
- ⑥適正溶接条件は304ページを参照して下さい。

■溶着金属の硬さ(鑄鉄母材に直接、溶接のまま)

条件	ビッカース(HV)	ロックウェル(HRC)
1層目	260～350	25～35
2層目	400～550	40～52
3層目	370～430	38～43

■製造寸法

線径(mm)	包装質量(kg)
1.2	12.5